

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人 池田市社会福祉協議会

目 次

社会福祉法人 池田市社会福祉協議会 令和元年度事業概要	1
令和元年度 事業報告（拠点区分・サービス区分別）	
1. 法人運営	3
2. 善意銀行運営事業	10
3. 地域福祉事業（小地域ネットワーク事業）	10
4. ボランティアセンター事業	19
5. ファミリー・サポート・センター事業	26
6. 日常生活自立支援事業	29
7. 大阪府生活福祉資金貸付事業	30
8. コミュニティソーシャルワーカー設置事業(いきいき地域支援事業)	31
9. 意思疎通支援事業	34
10. 紙おむつ給付事業	35
11. 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）	35
12. 我が事・丸ごとの地域づくり推進事業	38
13. 有償協力員派遣事業（にじの会）	42
14. 訪問介護事業	44
15. 障がい者総合支援事業（障害福祉サービス事業）	45
16. 移動支援事業	45
17. 居宅介護支援事業・介護予防支援事業	46
18. 障がい者地域生活支援センターひだまり	47
19. 池田市さわやか地域包括支援センター	47
20. 池田市保健福祉総合センター管理運営事業	50
21. 喫茶パーラーいけだ	52
22. 設立70周年記念事業	52

社会福祉法人 池田市社会福祉協議会

令和元年度事業概要

池田市社会福祉協議会では設立70周年を迎え、記念式典の開催や、地域活動紹介ビデオの作成などを行いました。また、第4次池田市地域福祉活動推進計画(i-プラン)」実施3年目として、行政や関係機関・団体と協働しながら、地域住民が主体的に関わる、支えあいのまちづくりに取り組みました。

【重点目標の概況】

◎「地域共生社会」実現に向けた各種の取り組みの推進

池田市において地域共生社会にするために、行政と協働し、庁内および社協内の調整と連携につとめ、多機関の協働と地域力の強化を推進しました。

◎第4次池田市地域福祉活動推進計画の推進

第4次計画の理念である「社会的包摂」や「地域共生社会」を具現化するために、国のモデル事業である「わが事・丸ごとの地域づくり推進事業」を池田市から受託しました。複合した課題や制度の狭間の課題に対応するための、分野を超えた専門機関・団体、専門職の連携を促進する事業と、小学校区など小地域単位で地域住民が主体的に関わる、新たな地域づくりを行う事業に取り組みました。

◎小地域ネットワーク活動の活性化と関係団体との連携

見守り・声かけや個別支援活動について、ほとんどの地区福祉委員会で組織的な取り組みが行われるようになってきました。また、多くの地区で対象者を限定しないだれでもが参加できる場の設置がすすんでいます。さらに、地域包括支援センターや地域子育て支援拠点などの専門機関や専門職との交流や連携も日常的に行われました。

◎障がい者地域生活支援センター「ひだまり」の円滑な運営

障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活を続けていくために、情報提供や福祉サービスの利用援助を中心に地域生活に必要な相談に総合的に応じる体制を整備しました。

◎良質な介護サービスの提供と事業経営の効率化

介護保険事業・障がい者総合支援等の事業の制度改正の影響、他事業所との競争や介護人材不足等により、在宅福祉関係事業の採算は大変厳しい状況になっています。事業・人員の見直しと整理等により、効率的な経営に向けて努力しました。

◎経営基盤の安定と活動財源の確保

会員会費の増強、バザーの開催、収益事業「喫茶パーラー」の収益性向上などに努めてまいりましたが、社協会員の減少、「喫茶パーラーいけだ」病院店閉店の影響、市役所の庁内全面禁煙の措置などが重なり、非常に厳しい状況が続いています。

◎地域福祉の情報発信基地としての保健福祉総合センター体制整備

一昨年度から指定管理者となり、管理運営を強化するとともに、地域に開かれ、賑わいのあるセンターを目指し、映画上映会やコンサート、講習会など企画実施しました。

令和元年度 事業報告

1. 法人運営

[1] 理事会

開催数:5回

開催日	主 な 議 題	出席者(人)
1.5.30	1. 平成30年度事業報告及び決算について 2. 平成30年度監査報告について 3. 役員選任規則の一部改正について 4. 理事等の報酬等に関する規程の一部改正について 5. 令和元年度第1次補正予算について 6. 評議員候補者の推薦について 7. 令和元年度第1回評議員会の議題等について	11
1.6.17	1. 会長、副会長及び常務理事の選任について 2. 顧問の選任について 3. 各種委員会委員の選出について	12
1.8.29	1. 予備費充当について 2. 池田市社会福祉協議会設立70周年表彰・感謝状贈呈対象者について 3. 第56回社協バザーについて	14
1.12.19	1. 非常勤職員賃金規則の一部改正について 2. 令和元年度第2次補正予算について 3. 社協バザーについて 4. 令和元年度第2回評議員会の議題等について	13
2.2.27	1. 副会長の選任について 2. 事務局の組織及び事務処理規則等の一部改正について 3. 職員給与規則等の一部改正について 4. 職員育児休業及び介護休業等に関する規則の一部改正について 5. 社協バザーの廃止について 6. 令和2年度事業計画及び予算について 7. 評議員候補者の推薦について 8. 会長及び常務理事の職務執行状況について 9. 令和元年度第3回評議員会の議題等について	11

[2] 評議員会

開催回数3回

開催日	主 な 議 題	出席者(人)
1.6.17	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成30年度事業報告及び決算について 2. 平成30年度監査報告について 3. 理事及び監事の選任について 4. 理事等の報酬等に関する規程の一部改正について 5. 令和元年度第1次補正予算について 	25
2.1.15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度第2次補正予算について 2. 理事の選任について 3. 社協バザーについて 	23
2.3.9	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年度事業計画及び予算について 	22

[3] 三役会

開催数:7回

開催日	主 な 議 題	出席者(人)
1.5.30	<ol style="list-style-type: none"> 1. 池田市社会福祉協議会設立70周年記念事業について 2. 平成30年度事業報告及び決算について 3. 平成30年度監査報告について 4. 役員選任規則の一部改正について 5. 理事等の報酬等の規程の一部改正について 6. 令和元年度第1次補正予算について 7. 評議員候補者の推薦について 8. 令和元年度第1回評議員会の議題等について 	10
1.6.17	<ol style="list-style-type: none"> 1. あて職の分担について 2. 三役会定例日の設定について 	10
1.8.21	<ol style="list-style-type: none"> 1. 予備費充当について 2. 池田市社会福祉協議会設立70周年表彰・感謝状贈呈対象者について 3. 会長及び常務理事の職務執行状況について 4. 第56回社協バザーについて 5. 池田市社会福祉協議会設立70周年記念式典について 	10
1.10.23	<ol style="list-style-type: none"> 1. 池田市への予算要望について 2. 池田市社会福祉協議会設立70周年記念式典について 	10
1.12.9	<ol style="list-style-type: none"> 1. 非常勤職員賃金規則の一部改正について 2. 令和元年度第2次補正予算について 3. 社協バザーについて 4. 令和元年度第2回評議員会の議題等について 	10

2.2.18	1. 副会長の選任について 2. 事務局の組織及び事務処理規則の一部改正について 3. 職員給与規則等の一部改正について 4. 職員育児休業及び介護休業等に関する規則の一部改正について 5. 社協バザーの廃止について 6. 令和2年度事業計画及び予算について 7. 評議員候補者の推薦について 8. 会長及び常務理事の職務執行状況について 9. 令和元年度第3回評議員会の議題等について	9
2.2.27	1. あて職の分担について	10

[4] 研修活動及び行事

開催数:2回

開催日	研修及び行事名	場所	主な参加者
2.1.10	令和2年(2020年)新年互礼会	池田市民文化会館	社協役員・関係団体ほか
2.1.28	役員・幹部研修会 講演:社縁から地縁への発想の転換 「おっさん・爺さんの意識改革が必要!」 講師:日本原始力発電所協会 代表 大阪大学人間科学研究科 未来共創センター招へい 教授 石蔵 文雄 氏	池田市保健福祉総合センター	社協役員・地区福祉委員・委員会委員ほか

[5] 役員等連絡調整会議及び研修会

開催日	会議・研修会名	場所
31.4.11	大阪府市町村社協連合会総会	大阪社会福祉指導センター
31.4.11	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大阪社会福祉指導センター
1.6.6	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
1.7.2	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会議	島本町ふれあいセンター
1.7.4	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大阪社会福祉指導センター

1.9.12	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
1.11.25	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長研修会	亀岡あゆみデイサービスセンター他
1.11.26	大阪府社会福祉大会	大阪国際交流センター
2.1.9	大阪府市町村社協連合会新年互礼会	ホテルプリローズ大阪
2.2.6	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大阪社会福祉指導センター
2.2.17	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会議	池田市保健福祉総合センター

[6] 事務局体制の整備

(1) 課長会の開催

社協事務局内での4課の情報共有と部署間の連携を促進するため、毎月最終水曜日に課長会を定例開催しました。

(2) 人事評価制度の試行

池田市において新しい人事評価システムを導入し効果が上がっていることから、社協においても従来の人事評価システムに換えて、池田市の新人事評価システムを簡略化したものを新たに導入し、平成30年度から試行的に実施しています。

(3) 介護保険事業等のあり方検討会の設置開催

制度改正や市内の同業他社の増加などの影響により、社協の居宅介護支援事業所などの運営が厳しくなっていることから、事務所に今後の介護保険事業等の運営方針を検討するための会議を設置し、令和元年度は2回開催しました。

(4) 職員ミーティングの開催

職員間の一体感の醸成と、情報共有、部署間の連携を促進するため、毎月1回全職員参加による職員ミーティングを開催しました。

[7] 広報啓発活動

(1) 広報紙「いけだの社協」の発行

市民へ社協活動や社会福祉に関する啓発、宣伝を行うために、広報紙を4回発行しました。各号53,000部印刷し、市報「広報いけだ」に折り込み、市内全戸に配布しました。

発行にあたっては、地区福祉委員会を中心にした広報委員会を開催(各号3回、計12回)し、内容の検討や編集を行い、カラーで住民が読みやすく、親しみやすい紙面づくりに取り組みました。

号	発行日	主 な 内 容
168	1.5.1	① 社協会員募集 ② 新しい「つどいの場」が始まっています ③ 平成31年度社協事業計画・予算
169	1.8.1	① 日常生活自立支援事業 ② 続「つどいの場」がオープンしました ③ 平成30年度事業報告・決算 ④ 社協バザー
170	1.10.1	① 赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします！ ② 歳末たすけあい運動にご協力を！ ③ コーラスで明るく元気な地域に
171	2.2.1	① 池田市社協設立70周年 ② みんなで楽しく笑顔満開 花花部会

(2)ホームページの運営

市民に対して、24時間の情報提供を目的としてホームページを公開。随時、内容を更新し、積極的に社協事業をPRしました。

特に各地区福祉委員会の活動ページにおいて、地区活動の情報提供に努めました。

[8]社協会員

(1)住民会員会費状況

地区名	一般会員		賛助会員		特別賛助会員		名誉会員		会員数合計(口)		会費総額 (円)
	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	前年度	今年度	
秦野	1,130	565,000	61	122,000	8	80,000	0	0	1,212	1,199	767,000
北豊島	743	371,500	65	130,000	11	110,000	0	0	848	819	611,500
細河	925	462,500	6	12,000	3	30,000	0	0	970	934	504,500
石橋南	373	186,500	105	210,000	11	110,000	1	50,000	494	490	556,500
緑丘	536	268,000	59	118,000	1	10,000	0	0	591	596	396,000
呉服	1,474	737,000	143	286,000	24	240,000	0	0	1,686	1,641	1,263,000
石橋	519	259,500	52	104,000	4	40,000	0	0	576	575	403,500
神田	510	255,000	27	54,000	0	0	0	0	560	537	309,000
五月丘	110	55,000	6	12,000	0	0	0	0	128	116	67,000
池田	1,172	586,000	63	126,000	21	210,000	0	0	1,302	1,256	922,000
伏尾台	464	232,000	6	12,000	2	20,000	0	0	483	472	264,000
事務局	234	117,000	1	2,000	1	10,000	2	100,000	234	238	229,000
合計	8,190	4,095,000	594	1,188,000	86	860,000	3	150,000	9,084	8,873	6,293,000

(2)組織構成会員入会状況

領 域		加入団体数 (団体)
I	住民代表的な性格のつよいもの	18
II	福祉専門機関・団体的性格のつよいもの	27
III	当事者団体的性格のつよいもの	4
IV	関連分野団体	11
V	その他	0
合 計		60

[9]池田市社会福祉施設連絡会

池田市内の社会福祉施設および社協が連携し、連絡調整、交流ならびに社会貢献事業への協力等を図り、地域福祉の推進ならびに施設福祉の充実・発展に努めることを目的に活動しています。

今年度は、施設間同士での交流会を実施し、つながりを密に顔の見える関係作りを強化しました。その中で認知症の勉強会をとおして地域に貢献できる施設づくりを目指しました。また、大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業にも参加しました。

会員数 (R2.3.31 現在)	会員施設種別			
	高 齢	障がい	子ども	その他
16 法人	7 法人	4 法人	4 法人	1 法人

[10]災害時の体制整備

大規模災害の発生時、迅速な災害時対応やスムーズな住民への生活支援、災害ボランティアセンターの運営が行えるよう、マニュアルを整備し、訓練を行いました。

(1)災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

平成 30 年の大阪北部地震の対応状況を高槻市社協職員に講演をしてもらい、引き続き、災害発生 3 日後と 1 週間後を想定したセンターの設置・運営訓練を、社協と地区福祉委員会、市ボランティア連絡会、市ボランティアセンター登録グループで実施しました。

年月日	場 所	内 容	出席者(人)
1.12.10	池田市保健福祉 総合センター 大会議室	災害ボランティアセンター設置運営 訓練	45 ボランティア 7 地区福祉委員 16 福祉施設職員 11 社協職員 11

(2)災害時対応訓練の実施

災害が発生したことを想定し、職員による「災害時対応マニュアル」に沿った実地・シミュレーション訓練と賞味期限が迫った備蓄食料を使った非常食の試食を実施しました。

年月日	場 所	内 容	出席者(人)
2.3.12	社協事務所 保健福祉総合センター調理室	災害時対応訓練 ・事務所及び保健福祉総合センター全体の被害状況確認 ・職員・利用者の安否確認 ・備蓄食料の調理と試食	28

[11]社協バザー

多くの地区福祉委員の協力を得て、56回目となる社協バザーを9月15日(日)10時～14時に池田市保健福祉総合センターで開催しました。

今回の売り上げは、1,300,029 円となりました。

[12]各種団体事務局

池田市社会福祉協議会では、地域の住民や各種団体等に対し、社会貢献についての理解を深めるため、下記の団体事務局を担いました。

- (1)池田地区募金会
- (2)日本赤十字社大阪府支部池田市地区・池田市赤十字奉仕団
- (3)池田市献血推進協議会

[13]寄附者

一般寄附金

(敬称略)

番号	年 月 日	氏 名	金 額(円)	備 考
1	1.6.17	株式会社阪急オアシス	310,000	
2	1.7.8	匿名	1,730,622	
3	1.10.2	聖母被昇天学院チャリティ活動委員会	30,000	
4	1.10.10	匿名	400,000	
5	1.10.23	匿名	1,100,000	
合 計			3,570,622	

2. 善意銀行運営事業

(1) 善意銀行寄附金

(敬称略)

番号	年月日	氏名	金額(円)	備考
1	1.6.1	匿名	10,000	
2	1.7.13	匿名	20,000	
3	1.9.18	匿名	30,000	
4	1.10.4	匿名	5,000	
5	1.11.5	濱野 武司	20,000	
6	1.11.22	匿名	10,000	
合計			95,000	

3. 地域福祉事業

[1] 地区福祉委員会活動

地区福祉委員会は、住民が主体となって「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を進めるために、概ね小学校区ごとに組織されており、池田市内の11地区に設置されています。今年度も大阪府の「小地域ネットワーク活動推進事業」により、11地区すべてが行政・福祉関係者などと連携しながら、グループ援助活動・個別援助活動に取り組むとともに、各地区の特性・ニーズに対応した地域福祉活動を展開することにより、誰もが住みよいまちづくりの推進に取り組みました。

(1) 活動支援業務

(単位:回)

運営に関する相談	企画	会議・研修・活動参加	地区活動の対応	広報	研修(講師)依頼関係	地区以外の問い合わせ	その他	合計
279	65	201	483	62	137	67	291	1,585

(2) 各地区福祉委員会の活動

秦野	委員長	大塚 寛治	委員数	77
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくし秦野」51号(5,800部)・52号(5,800部)、「秦野地区福祉委員会って?」(1,500部)			

高齢	ふれあいサロン(3か所)	らくだクラブ
	高齢者親睦会	
子育て	子育てサロン	ラ・クーダのイベントに協力
青少年	登校見守り	
	あおぞら幼・秦野小・渋谷中の行事・授業に協力	
障がい	クリーンウォーク	調理実習
	自然散策	体験学習
世代間	おしゃべりサロン「つながり会」	親睦バスツアー
	あおぞら de はたのフェスタ	子育て・ふれあい合同クリスマス会
見守り	組織的な見守り・声かけ	
その他	男性料理教室	施設の行事に協力
市民研修	らくだ・高齢者合同塾(2回)	池田警察より特殊詐欺注意喚起
	住民講座「骨・カルシウムセミナー」	
委員研修	池田市くすのき学園見学	あおぞら幼稚園としぶたに学園について
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク会議	秦野小生活指導懇談会
	子育て支援推進会議	南畑公園自主防災会
	子育て世代包括支援連絡会議	秦野地域コミュニティ推進協議会
	小規模多機能型居宅介護事業所「すぎな」運営推進委員会	
	地域密着型通所介護事業所「つばさ」運営推進会議	
	「しぶたに学園」校区生活指導協力委員会	
	南畑会館運営委員会	

北豊島	委員長	大井 文夫	委員数	74
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉きたてしま」発行 1 回(5,400 部)			
高齢者	ふれあいサロン(4か所)	ふれあいコンサート		
	ふれあいサロン新年会	配食		
	敬老お祝品配布	こわいんやで!!熱中症		
子育て	子育てサロン			
青少年	ひかり幼稚園・北豊島小・北豊島中への行事・授業に協力			
障がい	北小ひまわり学級との交流			
世代間	子育て・ふれあい合同運動会			
	おしゃべりサロン「いずみの会」(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	男性料理教室	バザー手作り準備の会		
見守り	組織的な見守り声かけ			
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク会議	子育て世代包括支援連絡会議		
	きたてしま学園推進員会	北小生活指導連絡会		
	天神会館建替え委員会	新・北小フェスタ会議		

細河	委員長	中村 昌弘	委員数	30
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくしほそかわ」62・63号(1,600部)			

高齢	ふれあいサロン(4か所)	ふれあい昼食会(6か所)
子育て	子育てサロン	ホップランドに協力
その他	男性料理教室	地域事業に協力
	バス旅行	施設の行事に協力
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議	子育て支援推進会議
	子育て世代包括支援連絡会議	

石橋南	委員長	西岡 義晃	委員数	40
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくし石橋南」49号・50号(各5,800部)、特別号(500部)			
高齢	ふれあいサロン(2か所)	お見舞い品配布		
子育て	子育てサロン	わたぼうしランドに協力		
青少年	キッズランドに協力	校区見守り		
	校区内夜間パトロール			
障がい	保護者懇談会	バーベキュー大会		
	ボーリング大会	クリスマス会		
世代間	石橋南小とのふれあい給食	石橋南小の行事に協力		
その他	男性料理教室	地域事業に協力		
	マンドリンアンサンブルコンサート	清掃活動		
見守り	組織的な見守り声かけ			
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議	生活指導協力委員会		
	地域コミュニティ推進協議会			

緑丘	委員長	高木 多嬉子	委員数	27
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「みどり」35号(4200部)、36号(4280部)			
高齢	ふれあいサロン(2か所)	高齢者食事会		
子育て	子育てサロン			
青少年	地域行事に協力			
	緑丘保育所・あおぞら幼稚園・緑丘小・渋谷中の行事に協力			
世代間	おしゃべりサロン「グリーンカフェ」(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	男性料理教室	地域行事に協力		

呉服	委員長	尾川 由紀恵	委員数	74
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉くれは」100号(6,380部)、101号(1,7600部)発行			
高齢	ふれあいサロン(2か所)	配食		
	自治会・町会単位のふれあい活動	お一人暮らし高齢者食事会		
子育て	子育てサロン			
青少年	下校時見守り			
障がい	保護者との懇談会	おやつ作り		
	野外活動	クリスマス会		

	ほっこり広場手伝い	
世代間	おしゃべりサロン「呉北茶話会」	
	おしゃべりサロン「まったりサロン」(つながり・支え合い活動推進事業)	
その他	健康体操教室	
見守り	組織的な見守り声かけ	
委員研修	防災講座	

石橋	委員長	阪上 君代	委員数	47
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉いしばし」4,500部			
高齢	ふれあいサロン	オレンジ池田ふれあいコーラス交流		
	施設の行事に協力	高齢者への年賀状		
	愛の一声運動			
子育て	子育てサロン	わたぼうしランドに協力		
青少年	キッズランドに協力	石橋小児童の登校見守り		
	石橋小・石橋中の行事に協力	地域事業に協力		
世代間	おしゃべりサロン「ふれあいティーサロン」(3か所)			
その他	男性料理教室	地域事業に協力		
	清掃活動	ベルマーク整理活動		
	地域内危険箇所や高齢者の状況把握と情報交換			
見守り	組織的な見守り声かけ	災害時要支援者訪問		
委員研修	視覚障がいと手引きの方法について(民生委員児童委員と合同研修)			
	防災・体験研修(コミュニティ協議会と合同研修)			
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議(ケア会議含む)			
	子育て支援推進会議	子育て世代包括支援連絡会議		
	小地域ネットワーク推進協議会	ラ・セゾン運営推進会議		
	石小協議会・いしばし学園生活指導協力委員会小中一貫推進会議			

神田	委員長	上島 守	委員数	62
【事業内容】				
広報啓発	「会員だより」700部		広報紙「神田ふくし」4,000部	
高齢	ふれあいサロン	いきいき昼食会		
	歳末見舞品配布	ハートフル神田クリスマス会		
子育て	子育てサロン	ひかり幼稚園との交流		
青少年	校区内パトロール			
世代間	わいわい祭り	神田フェスタ		
	世代間交流事業「いらっしやーい」			
	おしゃべりサロン「ほっこりサロン」(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	ラジオ体操	花いっぱい運動		
見守り	組織的な見守り声かけ			
委員研修	視覚障がいと手引きの方法について			
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議			
	子育て世代包括支援連絡会議			

五月丘	委員長	村上 喬	委員数	20
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉さつきがおか」1,600部			
高齢	ふれあいサロン			
子育て	子育てサロン			
世代間	ファミリースイーツ教室(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	男性料理教室		健康体操	

池田	委員長	栗谷 美智子	委員数	66
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「池田校区ふくし」53号(7,700部)			
高齢	ふれあいサロン(2か所)		ふれあいカラオケ	
	ふるさとクラブ(2か所)		高齢者の集い(2か所)	
子育て	子育てサロン			
青少年	池田小登校時見守り			
	池田中・池田小・さくら幼稚園・さつきこども園の行事・授業に協力			
障がい	施設の作業に協力			
世代間	おしゃべりサロン「ワクワクサロン」(つながり・支え合い活動推進事業)			
	ペン習字(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	男性料理教室			
見守り	組織的な見守り声かけ			
市民研修	市民講座「もしもの時を考えてみませんか」			
委員研修	自主防災・地域要支援対策		社会福祉の勉強	
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議		オレンジカフェ	
	地域コミュニティ推進協議会			

伏尾台	委員長	小椋 正徳	委員数	57
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくし伏尾台」8月1日号・12月1日号(各2,300部)			
高齢	ふれあいサロン		ウォーキングの会	
	マシュマロの会		ワンコインたすけあい	
	カーボランティア		車いす貸出	
子育て	子育てサロン			
青少年	青パト事業		登下校時見守り隊	
	花いっぱいプロジェクト事業協力		夏休みラジオ体操	
障がい	パンダの会		施設の作業に協力	
世代間	おしゃべりサロン「大人のフリースペース」			
	おしゃべりサロン「しゃべり場ティーサロン爽」(つながり・支え合い活動推進事業)			
	おしゃべりサロン「しゃべり場ビューハイソ」(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	男性料理教室(2か所)		施設へのボランティア活動	
	ラジオ体操(3か所)		清拭布づくり	
	花の会		清掃活動	
	地域事業に協力		フリーマーケット	

	カモミールコンサート	古本市
見守り	組織的な見守り声かけ	
市民研修	映画「西原村」上映会	ラジオ体操講習会
委員研修	防犯教室(3回)	
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議	子育て世代包括支援連絡会議
	旧伏小南校舎の利用説明会	認知症カフェ講演会
	コミセン委員会総会	ニコニコ会
	東山作業所 20 周年式典	

(3)地区福祉委員長会

各地区福祉委員会から代表者が集まり、社協からの情報提供と地区間交流などを図りました。

回	年月日	主な議題	出席者(人)
1	1.5.16	① 令和元年度委員長会会長・副会長について ② 社協会員会費について ③ 小地域ネットワーク活動推進事業助成金について ④ つながり・支え合い活動推進事業助成金について ⑤ 地区福祉委員会研修会・交流会について	17
2	1.7.18	① 社協会員会費について ② CSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)について ③ 地区福祉委員の任期について ④ 70周年記念式典における地区福祉委員への感謝状贈呈について	17
3	1.9.19	① 社協会員会費について ② 赤い羽根共同募金街頭募金のお願い ③ 社協バザーについて ④ 70周年記念式典について	17
4	1.11.21	① 赤い羽根共同募金街頭募金の報告 ② 歳末たすけあい街頭募金のお願い ③ 図書館カード発行について	20
5	2.1.16	① 歳末たすけあい街頭募金報告 ② 社協会員会費について ③ 令和元年度事業報告書・決算書、令和2年度事業計画書・予算書について ④ 小ネットかわら版発行・配布	17
6	2.3.19 (中止※)	① 新型コロナウイルス完成証拡大防止に向けた対策で、中止した行事について ② ボランティア活動保険について ③ 社協会費募集状況と会費資材の数量確認について ④ バザーについて (報告書・資料送付)	—

※3月19日の会議は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止になりました。

[2]小地域ネットワーク活動推進事業

地区福祉委員会単位で、地域に住む要援護者が安心して生活できるように、地域住民による助け合い活動を展開し、あわせて地域における福祉の啓発と住みよい福祉のまちづくりを進めるものです。

具体的な方法として、地区福祉委員会で進めるグループ援助活動と個別援助活動があり、社協はその推進を援助することになっています。

平成10年度から、大阪府と池田市の補助事業として始まった本事業は、初年度に細河地区、石橋南地区、伏尾台地区を指定し、現在では全11地区で事業推進を図っています。

(1)各地区の活動状況

○グループ援助活動

	ふれあいサロン		子育てサロン		おしゃべりサロン		男性料理		世代間交流		障がい者(児)		昼食会		その他	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
秦野	29	548	17	294	0	0	7	44	3	335	4	53	2	38	12	191
北豊島	45	754	30	818	0	0	5	53	3	271	1	18	0	0	0	0
細河	35	394	2	14	0	0	4	29	1	74	0	0	6	127	0	0
石橋南	27	225	10	370	0	0	6	67	10	100	5	62	0	0	10	100
緑丘	18	483	9	108	0	0	5	27	0	0	0	0	1	66	0	0
呉服	38	168	10	93	8	15	0	0	0	0	4	117	2	155	3	33
石橋	9	329	20	368	31	255	6	103	0	0	0	0	0	0	0	0
神田	34	319	12	223	0	0	0	0	11	1,266	0	0	1	155	0	0
五月丘	10	97	6	74	0	0	5	34	0	0	0	0	0	0	32	207
池田	23	241	10	118	24	188	4	45	0	0	0	0	4	161	0	0
伏尾台	136	1,152	19	199	5	25	19	176	0	0	2	34	3	59	9	62
合計	404	4,710	145	2,679	68	483	61	578	28	2,046	16	284	19	761	66	593

○個別援助活動

	対象者数	活動者数	見守り・声かけ	外出介助	買い物	家事援助	配食	その他
秦野	163	42	9,065	8	5	63	204	5
北豊島	152	40	4,201	45	120	71	204	118
細河	0	0	0	0	0	0	0	0
石橋南	1,617	34	3,549	23	10	8	11	32
緑丘	0	0	0	0	0	0	0	0
呉服	507	66	2,895	20	25	48	507	146
石橋	60	17	3,516	29	17	17	355	0
神田	201	14	1,276	34	12	1	22	1
五月丘	0	0	0	0	0	0	0	0
池田	104	34	7,538	0	0	0	0	50
伏尾台	164	32	890	511	3	20	0	85
合計	2,968	279	32,930	670	192	228	1,303	437

(2) 地区福祉委員会研修会・交流会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
1.6.25	① 神田地区福祉委員会 『おしゃべりサロンについて』 ・地区福祉委員及び参加者から発表 ② 石橋南地区福祉委員会 『ふれあいサロンと子育て支援拠点わたぼうしの交流事業について』 ・地区福祉委員及び子育て支援拠点わたぼうし支援員から発表 ③ 交流会	61

(3) 小地域ネットワーク活動推進委員会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
2.1.30	① 自己紹介 ② 小地域ネットワーク活動について ③ 近況報告と情報交換 テーマ: 日々の見守りや活動の中で気づいたことを話し合う機会について	16

(4)小地域ネットワーク活動リーダー研修会へ参加

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
2.2.19	災害にも強いまちづくり ～平時の取り組みが防災につながる～ 場所:大阪国際交流センター	23

(5)広報啓発活動

- ホームページによる周知
- あんしんカード発行(5,000部)
小地域ネットワーク活動の中で活用してもらうために、大きさ・色・内容を見直し発行しました。
- サロン活動一覧 MAP 発行
(ふれあいサロン・子育てサロン・おしゃべりサロン・男性料理教室)
新たな活動をより多くの方に知ってもらうため、サロン活動一覧を地図入りで作り直しました。
- 小ネットかわら版の発行(1,500部)
小地域ネットワーク活動を推進している地区福祉委員会や関係者に対し、活動目的について共通認識を持ってもらうとともに、各地区の実践事例を紹介し、活動の参考にしてもらうために発行しました。

号	年月日	主 な 内 容
20	2.1.15	① 地区福祉委員会の活動紹介(おしゃべりサロン) 1.緑丘地区:グリーンカフェ 2.伏尾台地区:大人のフリースペース 3.北豊島地区:いずみの会 ② 地区福祉委員会研修会・交流会について 1.神田地区福祉委員会「ほっこりサロン」(おしゃべりサロン)について 2.石橋南地区福祉員会「ときめき」(ふれあいサロン)×子育て支援拠点わたぼうし交流事業について 3.交流会について ③ 令和元年度地区福祉委員会小ネット News (新規活動や記念行事) ④ 五月丘地区福祉委員会 ・子育てサロン再開について ⑤ 小地域ネットワーク活動について ・呉服地区福祉委員会、石橋地区福祉委員会の見守り・声かけ(個別援助活動)について ⑥ あんしんカード発行について ⑦ サロン活動一覧 MAP 発行について

[3] つながり・支え合い活動推進事業

年齢、障がいなどに関係なく、だれもが参加できる出会いの場、住民同士の出会いとつながり、支えあいの場を増やすこと、また、その活動が継続的に推進できるよう、平成30年度に創設をしました。今年度は新たに4地区6つの活動が増えました。

地区名	名称・開催日時	年間回数	のべ人数	
			参加者	スタッフ
北豊島	「いずみの会」 偶数月 3(日) 11:00～13:00	5	141	58
緑丘	「グリーンカフェ」 毎月第3(金) 14:30～16:00	9	81	38
呉服	「まったりサロン」 最終週(水) 13:30～15:00	8	59	46
神田	「ほっこりサロン」 毎月第3(木) 10:00～11:30	10	135	36
五月丘	「ファミリースイーツ教室」 偶数月開催	4	34	17
池田	「ワクワクサロン」 5月・7月 10月・2月 13:30～15:00	4	66	38
	「ペン習字教室」 毎月第4(火) 14:00～15:30	5	32	10
伏尾台	「しゃべり場ティーサロン爽」 毎月第1・3(火) 10:00～12:00	20	187	77
	「しゃべり場ビューハイツ」 毎月第3(火) 13:30～15:30	11		110

4. ボランティアセンター事業

[1] ボランティアセンター

ボランティア活動をしたい方とボランティアに来てほしい方や団体をコーディネートするとともに、ボランティアの育成や啓発などを行いました。

(1) 需給調整業務

① 内容別件数

(件)

活動希望	活動依頼	相談・問い合わせ	その他
60	40	255	96

②ボランティア活動希望者内訳

(A)年齢・男女別

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明	合計
男	5	0	2	5	0	1	8	0	21
女	4	2	2	3	12	5	4	7	39
計	9	2	4	8	12	6	12	7	60

(B)希望内容(複数回答)

(件)

	活動内容分類	件数	主な内容
1	高齢者に関わる活動	20	高齢者施設でのお手伝い、傾聴活動
2	被災地支援	17	関東台風、北摂地震、西日本豪雨の災ボラ
3	保育・子どもに関わる活動	8	保育施設でのV、だっこ
4	趣味・特技を生かした活動	6	図書館でのボランティア
5	障がい者に関わる活動	6	障害者施設、すみれ、ひつじ、フレンド
6	何か役に立つ活動をしたい	3	OB会
7	国際関係活動	2	日本語ボランティア
	合計	62	

(C)登録ボランティアのべ人数

(人)

	個人	グループ	合計
男	51	220	271
女	52	461	513
計	103	681	784

③ボランティア活動依頼内訳

(A)依頼者数

<個人>

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	0	0	1	0	1	0	0	0	2

<団体>

(件)

ボランティア グループ ・団体	福祉施設	行政機関	包括	支援 学校	学校	医療 機関	その他	合計
11	12	2	0	0	12	1	0	38

(B)依頼内容

(件)

依頼内容	件数	主な内容
外出	1	
通院・通所・通学介助	0	
外出・旅行介助	1	高齢者施設 外出支援
運転ボランティア	0	
生活介助	0	
家事援助・身体介助	0	
入浴・入浴後の介助等	0	
その他	0	
友愛活動	24	
保育・遊び相手	4	多世代食堂、映画上映会、講座、セミナーでの託児
話し相手・安否確認	1	施設入所者の外出時の傾聴
イベント手伝い	2	支援学校、病院の夏祭りでのお手伝い
出し物披露	14	高齢者施設、地区福祉サロンでの演奏、手品披露
将棋・囲碁などゲーム相手	2	高齢者施設での将棋の相手
その他	1	高齢者施設アニマルセラピー
技能提供	4	
朗読・点訳・拡大本	1	
手話・筆記通訳	1	福祉会での手話通訳
作業手伝い	0	
日本語指導	0	
手芸・書道・折紙・体操等の指導	0	
その他	2	ブルーシート貼り(災害ボランティア)、外国人着付け
小計	29	
その他	12	小学4年視覚障がい者交流授業:6校、2年生聴覚障がい者交流事業:3校、車いす体験授業:小学4年1校、人権学習:高校1年1校・中学1年1校
合計	41	

(C)対応状況

(件)

依頼対応状況	件数
ボランティア紹介	38
制度等紹介	1
取り下げ	0
調整中	1
調整つかず	1
ボランティアと認められない	0
その他	0
合計	41

(2)ボランティア講座・研修会

講座名	実施日・期間	場所	受講者数	内容
手話ボランティア講座(入門)	1.5.30～ 10.17 毎週木曜日 計18回	池田市保健福祉総合センター	7	基礎的な手話の理論・技術を学び、手話ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:手話サークル「アゼリア」沼順子氏
手話ボランティア講座(基礎)	1.5.15～ 11.27 毎週水曜日 計23回	共同利用施設池田駅前北会館	6	基礎的な手話の理論・技術を学んだものが、さらなるレベルアップを図るための知識と技術を身につけ、ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:ボランティアサークル「フレンド」来宝博司氏
日本語ボランティア講座	1.5.18～ 7.20 毎週土曜日 計8回	池田市保健福祉総合センター	28	外国人に対して日本語を教える方法を学び、日本語ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:大阪YWCA日本語教師会伊東和子氏
傾聴ボランティア講座	1.6.5～6.26 毎週水曜日 計4回	池田市保健福祉総合センター	36	基礎的な傾聴技術・態度を学び、傾聴ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:臨床教育学博士 八尾勝氏
点訳ボランティア講座	1.9.17～ 2.2.25 毎週火曜日 計20回	池田市保健福祉総合センター	4	基礎的な点訳の理論・技術を学び、点訳ボランティア活動へ結びつけることを目的に開催 講師:点訳サークル「むつらぼし」向田恵理子氏 きんきビジョンサポート 海老澤弥生氏
アロマ・ハンドマッサージボランティア体験講座	1.9.4～ 9.18 毎週水曜日 計3回	池田市保健福祉総合センター	10	ハンドマッサージ、高齢者とのかかわり方についての基礎を学習するとともに、高齢者に対してのマッサージ実習を通し、参加者が今後、福祉やボランティアと関わっていくきっかけになることを目的とする。 講師:エステティシャン 古川美香氏 ほほえみの園 西井美月氏
ボランティアきっかけ講座	1.5.21	池田市保健福祉総合センター	2	これからボランティア活動を行おうとする方に対する入門講座を開催 講師:センターボランティアコーディネーター
	1.6.13		2	
	1.7.24		0	
	1.9.10		0	
	1.10.17		0	

	1.11.13		0	
	2.2.24		0	
ボランティア 研修会	2.2.24	池田市保健 福祉総合セ ンター	27	市民に対し災害ボランティアについて理解を深め、 活動意欲を高めることを目的に開催

(3) 広報啓発

① ボランティアセンター情報「ふれあい」

ふれあい編集ボランティアによる編集会議(8回開催)と編集作業を実施しました。池田市広報への折り込みとともに公共施設、学校等へ配布しました。各号 51,500部発行しました。

号	発行日	主な内容
82	1.5.1	1. 猪名川クリーン作戦 2. 聴覚障がい者と楽しく手話学習 3. ボランティア講座参加者募集 4. ボランティア募集
83	1.8.1	1. 夏のボランティア体験参加者募集 2. ボランティア講座参加者募集 3. 登録グループからのお知らせ 4. ボランティア募集
84	2.2.1	1. ボラセンってどんなところ？ 2. ボランティア講座・研修会参加者募集 3. ボランティア募集・登録グループからのお知らせ

② センターホームページの運営

定期的に更新を行い、市民へのボランティア情報提供を行いました。

③ 他紙への情報提供

市広報「広報いけだ」へボランティア情報を提供しました。

(4) 会議等の開催状況

① ボランティアセンター運営委員会

センターの活動、運営について協議検討を行いました。

年月日	主な議題	参加者(人)
1.10.30	令和元年度上半期事業報告ほか	12

(5) 登録ボランティアグループ・ボランティア連絡会への支援

センター登録32グループ、並びに、池田市ボランティア連絡会に対し、以下の内容について支援を行いました。

- ・ グループ運営や助成金申請などの相談
- ・ センター分室の貸出(410件)
- ・ コピー機の貸出(有料)
- ・ 連絡BOXとロッカーの貸出
- ・ 備品貸出(OHP、パソコンなど)
- ・ グループのメンバー募集や活動
- ・ イベントのPR

センター登録ボランティアグループ一覧				
種類	グループ名	種類	グループ名	
高齢者	池田傾聴「さつき」	国際交流	池田日本語ボランティア友の会	
	傾聴ボランティア「心の倉庫」		NPO 法人池田アマチュアマジシャンズ	
高齢者・障がい者	ちよの輪	趣味・特技をいかした活動	NPO 法人若葉会	
	ひつじ		たのしいおりがみ	
視覚障がい者	点訳サークル「むつらぼし」		園芸ボランティア「ハンジュー」	
	拡大写真グループ「アイリス」		むじかぞく	
	池田声の図書		メロディー	
	パソコン点訳会		ナツメロンズ	
聴覚障がい者	手話サークル「アゼリア」		その他	池田サラリーマンOB会
	ダイハツ手話部			NPO 法人オアシス
	手話サークル「秋桜」	シルバーアドバイザーいけだ		
	ボランティアサークル「フレンド」	NALCわかばの会池田		
	いけだ筆記通訳グループ「すみれ」	指編みサロン		
子ども	保育ボランティア「だっこ」	アクティブS-プラス		
収集・リサイクル	古布の会	宣真ボランティアサークル		
	てるてるBOOK	分かち合いの会ーひかり		

(参考)池田市ボランティア連絡会

ボランティアグループ相互の連絡調整や活動の啓発及び社会福祉の向上を図ることを目的に、自主的に組織されています。(7団体、個人ボランティア1人が登録)

(6)施設ボランティア関係

市内高齢・障がい・児童関係の施設職員を対象に、福祉施設でのボランティアやボランティア活動についての意見・情報交換と職員間の交流会を行いました。

①施設職員ボランティア交流会

年月日	主な議題	参加者
1.5.29	施設職員との意見交換	16人

(7)収集活動

以下のものをセンターで収集し、各団体へ提供しました。

収集物	提供先	目的
毛糸、ハンカチ、ネクタイ	ひつじ	手芸作品を作成・販売し、障がい者とのレクリエーション費用などへ
古布	古布の会	病院や施設利用者の清拭布
ベルマーク	ベルマーク教育助成財団	養護・盲・聾学校および小規模校、または、災害被災校へ寄付
古切手、プリペイドカード	誕生日ありがとう運動本部	知的障がい者のための社会啓発活動

(8) ボランティア体験プログラム(1.7.1～9.30)

府内でのボランティア活動への参加の機会と場の提供と福祉教育推進を目的に、大阪府社協と市町村社協が共催で開催する夏限定のプログラムです。市内では、8か所の福祉施設・ボランティアグループが参加、延べ80人が活動しました。

(9) ボランティア総合補償制度受付

ボランティアや非営利有償活動中におこる様々な事故において、活動者を補償する保険の受付業務を行いました。

保険種類	取扱人数 (人)
ボランティア活動保険	2,272
ボランティア・市民活動行事保険	19,820
非営利・有償活動団体保険	103
移送中事故傷害保険	0
合 計	22,195

[2] 福祉教育の推進

市内学校において、児童・生徒への福祉教育を推進するため、市教育委員会と連携しながら、研修会や交流会・相談などを実施しました。

(1) 学校への講師・ボランティアの派遣調整

市内小・中・高校教員からの要請により、福祉・ボランティア関連授業に対し、指導案や講師の調整、職員派遣などを行いました。

学年	実施校数 (校)	依頼内容
小学2年生	3	聴覚障がいがある方による話・交流、手話指導
小学4年生	6	視覚障がいがある方による話・交流、ガイドヘルプ体験、点字指導
小学4年生	1	車いす体験授業
中学1年生	1	障がいがある方の話(視覚・聴覚・知的・精神・身体)
高校1年生	1	障がいがある方の話(視覚・聴覚・知的・精神・身体)

(2) 相談業務

市内小・中・高校教員との、福祉・ボランティア関係授業内容の相談などを行いました。

(3)池田市教職員研修会

市教育委員会学校教育推進課と共催で、教職員向けの福祉教育・ボランティア学習の研修会を開催しました。

年月日	場 所	受講者(人)	内 容
1.10.4	府市合同庁舎 5階大会議室	25	「学校でどのように福祉教育を教えるのか」 日本福祉大学 社会福祉学部 教授 野尻紀恵氏

5. ファミリー・サポート・センター事業

地域において、育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、有償で助け合う相互援助の会員組織である「いけだファミリー・サポート・センター」事業を、池田市からの委託事業として平成 13 年度に立ち上げてサービスを開始し、今年度も引き続き事業を実施しました。

2人配置されているアドバイザーは、サービスの依頼があると、近隣の援助者を探して事前に両者を引き合わせ(事前打ち合わせ)、双方が納得すればサービスが開始されます。

(1)事業実績(平成 31 年 4 月～令和2年 3 月)

・新入退会者数

	依頼会員	援助会員	両方会員	合 計
入会者数	77	18	11	106
退会者数(-)	84	10	4	98
前年からの継続会員数	642	221	67	930
合 計	635	229	74	938

・事前打ち合わせ・活動件数・活動回数・活動時間

事前打ち合わせ件数	活 動 件 数	活 動 回 数	活 動 時 間
70 件	540 件	1,484 回	3,318時間

・活動内容別回数と時間

活 動 内 容	件数(件)	回数(回)	時間(時間)
保育所・幼稚園の送り	27	161	170.0
保育所・幼稚園の迎え	131	406	793.5
保育所・幼稚園の送迎	0	0	0
保育所・幼稚園の登園前・帰宅後の預かり	101	268	655.0
留守家庭児童会の送り	14	22	29.5
留守家庭児童会の迎え	24	53	57.5
留守家庭児童会の送迎	0	0	0
留守家庭児童会の登園前・帰宅後の預かり	18	29	56.5
児童の送迎	43	139	153.5
児童の預かり	10	17	48.0
子どもの病後時の援助	1	1	6.0
保育所・学校等休み時の援助	2	2	13.5
保育所等施設入所前の援助	0	0	0
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	47	185	501.5
保護者等求職中の援助	4	6	18.0
保護者の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	11	13	33.0
保護者等の買い物等外出の場合の援助	72	129	656.5
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	12	12	25.5
その他	23	41	100.5
合 計	540	1,484	3,318.0

(2) 広報啓発活動

センター事業の趣旨を市民に周知するために、PR活動を積極的に推進しました。

・機関紙の発行

会員への情報提供と交流を目的として、機関紙「FAMILY SUPPORT 通信」第37号、第38号各1,000部を発行し、会員と関係者に配布しました。

・「いけだの社協」「広報いけだ」に会員募集記事掲載

「いけだの社協」「広報いけだ」に会員募集記事を掲載し、会員確保に努めました。

・出張説明会の開催

伏尾台在住の方を対象に出張説明会を行い、新たな会員が入会されました。

・1歳半健診での説明

毎月実施される1歳半健診で、センター事業の紹介を行いました。

(3) 講習会・交流会

子どもの心身の発達に関する基礎知識と保育の留意点や事故予防についての知識を習得するための会員向け講習会を実施しました。

また、イベントを通して会員同士の親睦を図り、情報交換や意見交換を行う場として、交流会を開催しました。

名 称	年月日	場 所	内 容	参加者数
第1回 会員講習会	1.7.9	池田市 消防本部	○いざというときに慌てないために ～普通救命救急講習会～ 講師:池田市消防本部 救急担当	8 (保育:2)
第2回 会員講習会	1.9.26	池田市 保健福祉総合 センター 会議室1	○保育の心 ○事業を円滑に進めるために 講師:池田市社協 職員 ○子どもの世話・子どもの遊び 講師:池田市子育て支援課 保育士	7 (保育:3)
	1.10.7	池田市 保健福祉総合 センター 講習会室	○心の発達とその問題 講師:池田市発達支援課 心理相談員 ○子どもの栄養と食生活 講師:いけだ在宅栄養士会 葉菜の会 管理栄養士	6 (保育:2)
	1.10.16		○身体の発育と病気 ○小児看護の基礎知識 ○安全・事故 講師:池田市健康増進課 保健師	10 (保育:0)
第3回 会員講習会	1.12.9	池田市 消防本部	○いざというときに慌てないために ～普通救命救急講習会～ 講師:池田市消防本部 救急担当	9 (保育:2)
会員交流会	1.11.29	池田市 保健福祉 総合センター 健康教育室	・つまみ細工体験 講師:西山 三奈さん	大人 15 子ども 5

※いずれの講習会・交流会も一時保育あるいは、子ども同伴可。

(4) 池田市子育て一時預かり利用券(ふくまる子ども券)給付事業利用状況

〔(1)の実績に含まれるものの中から抜出〕

池田市が保護者の育児不安及び負担を軽減し、育児疲れをリフレッシュすることで育児に前向きに取り組めるよう、満1歳から満3歳までの子どもの保護者に子育て一時預かり利用券(ふくまる子ども券)を配布する事業で、平成23年10月から開始されました。ファミリー・サポート・センターも一時預かり事業者として登録し、事業に協力しました。

・活動内容別回数と時間

活 動 内 容	件数(件)	回数(回)	時間
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	3	9	19.5
保護者等求職中の援助	4	6	18.0
保護者の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	5	5	19.0
保護者等の買い物等外出の場合の援助	18	27	77.5
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	8	8	19.5
その他	6	17	45.0
合 計	44	72	198.5

6. 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活がおくれるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うものです。

援助の内容は、対象者の福祉サービス利用の手続きや利用料の支払(福祉サービスの利用援助)、年金受領や医療費・税金等の支払手続き(日常の金銭管理サービス)、年金証書・預貯金の通帳などを預かるサービス(書類等預かりサービス)があります。

(1) 問い合わせ・相談援助件数 (件)

内容 対象者 事項	本事業の利用に関するもの				その他	合計
	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	不明 その他		
問合せ件数	1	0	4	3	0	8
初回相談件数	27	4	9	2		42
相談援助件数	183	39	471	0		693
合計	211	43	484	5	0	743

(2) 契約・終了件数 (人)

対象者 事項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
昨年度末契約者数	6	1	11	0	18
今年度契約者数	2	0	2	0	4
今年度終了数	4	0	3	0	7
年度末契約者数	4	1	10	0	15

(3) 生活支援員活動件数(契約後活動件数) (件)

対象者 事項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
総活動件数	136	56	357	0	549
うち生活保護受給者分	5	0	182	0	187

(4) 広報啓発活動

- 「いけだの社協」8月1日号に掲載
- 5/13 地域ネットワーク会議(さわやか地域包括支援センター圏域)
- 9/21 精神障害者家族会「てしま会」定例会

7. 大阪府生活福祉資金貸付事業

大阪府社会福祉協議会からの委託により、大阪府生活福祉資金貸付事業の相談・受付業務を行いました。また、緊急小口資金、総合支援資金は、令和2年3月25日より新型コロナウイルス特例貸付が開始されました。

(1)福祉資金・教育支援資金

		申 込		貸付決定		備 考
		件数	金 額	件数	金 額	
福祉資金		1 件	1,400,000 円	1 件	1,400,000 円	
教育支 援資金	教育支援費	5 件	2,307,000 円	5 件	2,307,000 円	
	就学支度費	4 件	1,160,000 円	4 件	1,160,000 円	
合計		10 件	4,867,000 円	10 件	4,867,000 円	

(2)緊急小口資金

申 込		貸付決定		備 考
件数	金 額	件数	金 額	
7 件	530,000 円	5 件	370,000 円	1 件 43,000 円減額

(3)緊急小口資金(特例)

申 込		貸付決定		備 考
件数	金 額	件数	金 額	
5 件	800,000 円	4 件	600,000 円	

(4)総合支援資金(特例)

申 込		貸付決定		備 考
件数	金 額	件数	金 額	
1 件	450,000 円	1 件	450,000 円	

※総合支援資金(通常)・臨時特例つなぎ資金・不動産担保型生活支援資金(土地担保)・生活復興支援資金は、なし。

(5)相談件数(来所・電話)

(人)

福祉資金・ 教育支援資金	緊急小口 資金	緊急小口 資金 (特例)	総合支援 資金	総合支援 資金 (特例)	臨時特例 つなぎ	不動産 担保	生活復興	合計
65	73	46	12	4	1	17	0	218

8. コミュニティソーシャルワーカー設置事業

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)設置事業は、地域包括支援センターの圏域(4圏域)にそれぞれ4人のコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域において、援護を要する高齢者、障がい者、子育て中の親などとその家族等への支援を地域福祉活動のネットワーク化を行い、また、同時に要援護者等の自立生活支援のために基盤づくりを行うなど、地域福祉の向上に努めました。

(1)CSW の配置拠点と担当小学校区

区 分	担当小学校区	配置拠点
池田市北部	秦野小・ほそごう学園校区	社協
池田市中部	五月丘・池田小学校区	
池田市西部	緑丘・呉服・神田小学校区	
池田市南部	北豊島・石橋南・石橋小学校区	

(2)地域福祉の計画的な推進及びセーフティネット体制づくり

(回)

活動内容	北 部	中 部	西 部	南 部	計
市町村地域福祉計画の支援	0	0	0	0	0
住民座談会の開催	0	0	0	0	0
住民活動のコーディネート	2	2	0	14	18
支援を必要とする人の組織化支援	0	0	0	0	0
既存の公的サービス等との協働	30	19	9	130	188
新たなサービスに関する助言・提言	0	0	0	17	17
ケース検討会	1	17	6	20	44
地域住民を対象にした研修会	5	7	8	13	33
各種サービスの利用申請支援	5	8	7	13	33

(3) 支援を必要とする人等に対する見守り・相談

○コミュニティソーシャルワーカーの各種研修会参加状況

適切な支援サービスの存在や利用方法等に関する情報提供及び利用啓発を行うために、CSW 養成研修や、スキルアップ研修、ひきこもりや精神疾患についての研修に参加しました。

○支援を必要とする人などからの相談

支援が必要な人からの相談を受け、状況を整理し、必要な制度やサービス、また、地域で活動する民生委員や地区福祉委員につなぎました。また、制度・サービスにつながりにくいケースや制度・サービスの狭間にあるケースなどについても、相談に応じ、課題解決に向けて積極的に活動を行いました。

① 相談対象者別

(件)

相談対象者	相談件数(延べ)				
	北部	中部	西部	南部	計
高齢者	157	112	180	449	898
(うち)ひとり暮らし高齢者	86	32	46	174	338
(うち)高齢者のみの世帯	29	0	8	8	45
障がい者	115	619	372	646	1,752
(うち)身体障がい者	0	35	77	23	135
(うち)知的障がい者	1	11	32	182	226
(うち)精神障がい者	114	573	263	441	1,391
子育て中の親子	279	212	18	178	687
一人親家庭の親子	243	177	7	45	472
青少年	40	378	26	134	578
DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者	6	0	0	5	11
ホームレス	0	0	4	0	4
外国人(中国帰国者を含む)	0	0	0	0	0
その他	207	57	106	197	567
合 計	1,047	1,555	713	1,654	4,969

②相談内容別

(件)

相談内容	相談件数(延べ)				
	北部	中部	西部	南部	計
福祉制度・サービスに関する相談	207	105	193	428	933
生活に関する身近な相談	458	306	220	560	1,544
健康・医療に関する相談	119	132	168	223	642
生活費に関する相談	7	36	58	43	144
就労に関する相談	34	41	58	117	250
財産管理・権利擁護に関する相談	0	0	35	23	58
消費者被害に関する相談	0	0	0	0	0
多重債務に関する相談	9	3	13	0	25
DV・虐待に関する相談	7	17	2	21	47
地域福祉活動・ボランティア活動に係る相談	71	130	73	244	518
住宅に係る相談	107	0	57	60	224
子育て・子どもの教育に関する相談	14	237	3	48	302
その他	22	10	177	12	221
合計	1,055	1,017	1,057	1,779	4,908

(4)居場所「つむぎ」

昨年度から、課題を抱えた当事者やその家族、住民、関係機関が集まる居場所「つむぎ」を設置し毎月1回(8月休み)開設しました。

年月日	参加者(人)	年月日	参加者(人)
31.4.9	21	1.10.8	14
1.5.14	18	1.11.12	14
1.6.11	7	1.12.10	9
1.7.9	11	2.1.14	14
1.9.10	13	2.2.18	15

※2.2.18 は、サポステ(地域若者サポートステーション)の説明会を実施

※3月 は、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止

(5) 広報啓発活動

- 全地区民生委員児童委員定例会に出席。活動報告や役割、事例を説明
- 保健所・子育て支援課・SSW・地域自立支援協議会などの関係機関・団体へ活動報告や活動紹介

9. 意思疎通支援事業

聴覚や音声、言語機能に障がいのある方が、公共機関に行くなどの日常生活のうえで必要な外出や、講演会や研修会などの各種行事に参加する場合に、コーディネーターが相談を受け、手話通訳者や要約筆記通訳者を派遣することにより、日常生活や社会参加を支援しています。

(1) 登録通訳者数

登録通訳者数(人)	
手話通訳者	要約筆記通訳者
14	10

(2) 利用状況

手話通訳		要約筆記	
利用者数	派遣延回数	利用者数	派遣延回数
8人	107回	6人	60回

(2) 現任研修会の開催

年月日	場所	内容	参加者数
2.2.28	池田市保健福祉総合センター講習会室	筆記通訳の専門性と場面对応技術 <input type="checkbox"/> 病院での手話通訳 講師:大阪府手話通訳者養成講座講師 藤枝 道子 氏	11人
2.3.6	池田市保健福祉総合センター講習会室	<input type="checkbox"/> 聴覚障がい者に関する福祉制度 <input type="checkbox"/> 読み取り通訳(実技) 講師:大阪府手話通訳者養成講座講師 佐野 美保 氏	8人

10. 紙おむつ給付事業

在宅で常時紙おむつを使用されている高齢者に紙おむつの給付券を支給し、経済的な負担を軽減しています。池田市から委託を受けて実施しています。

・利用状況

対 象	利 用 者 数	延 利 用 者 数
高 齢 者	78 人	645 人

11. 生活支援体制整備事業

高齢化が進む中、池田市に居住する高齢者が、住み慣れた地域で自立した日常生活がおくれるよう、地域の生活支援サービスを担う事業者、団体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制を充実していくとともに、高齢者の社会参加の活動を一体的に推進し、構築していきます。

池田市からの受託事業として、平成 28 年 11 月より開始しました。第1層生活支援コーディネーターを社協に配置し、4包括圏域に第2層生活支援コーディネーターを配置しています。

(1) 第1層地域支え合い推進協議体委員会の開催

回	年月日	場 所	主 な 議 題	出席者 (人)
1	1.7.29	池田市保健 福祉総合セ ンター 会議室1	① 新メンバー自己紹介 ② 2層の進捗状況報告 ③ こもれび相談室・市立池田病院から情報提供	17
2	1.11.13	池田市保健 福祉総合セ ンター 講習会室	① 2層の進捗状況報告 ② 研修会報告 ③ 問題提起	16

(2) 第1層・2層地域支え合い推進協議体委員会研修会の開催

資質向上のため研修会を開催しました。

回	年月日	場 所	主 な 議 題	出席者 (人)
1	2.1.28	池田市保健 福祉総合セ ンター 大会議室	「社縁から地縁への発想の転換」「おっさん・爺さんの意識改革」 講師：イシクラメディカル石蔵文信氏	87

(3)第1層・第2層生活支援コーディネーター担当者会議の開催

生活支援コーディネーター間の連携を密に情報共有し、問題解決に取り組ましました。

回	年月日	場 所	主 な 議 題	出席者 (人)
1	31.4.11	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① 会議日程について ② 今後の活動について	7
2	1.5.9	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① 地域支援課より、通いの場 「体操」について ② 視察研修について	6
3	1.6.13	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① 視察研修について ② 2層の進捗状況報告 ③ 研修会報告	9
4	1.7.11	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① 2層の進捗状況報告 ② 視察研修について	6
5	1.8.8	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① 2層の進捗状況報告 ② 視察研修について	5
6	1.9.12	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① 2層の進捗状況報告 ② 研修会について	4
7	1.10.10	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	視察研修会	5
8	1.11.13	池田市保健福祉総合センター 講習会室	1・2層合同会議	16
9	1.12.12	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① ダイエー池田駅前店より、情報 提供 ② 2層の進捗状況報告	6
10	2.1.9	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	視察研修会	6
11	2.2.13	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① ダイエー池田駅前店より、移動 販売について ② 2層の進捗状況報告	6
12	2.3.12	池田市保健福祉総合センター 研修室2-3	① ダイエー池田駅前店より、移 動販売について ② 次年度の計画について	7

(4)第2層地域支え合い推進協議体委員会への参加

2層生活支援コーディネーターの会議に出席し、課題整理や問題解決のコーディネートで2層の生活支援コーディネーターと行いました。

回	年月日	場 所	主 な 議 題	出席者 (人)
1	1.7.2	石橋異地域 包括支援セ ンター5階	「みなみ」 ① 2層協議体について ② 社会資源リストについて ③ ダイエー池田駅前店より、情報提 供	13
2	1.7.4	池田市保健 福祉総合セ ンター 講習会室	「さくら」 ① 2層協議体について ② 社会資源リストについて ③ ダイエー池田駅前店より、情報提 供	13
3	1.7.7	池田市保健 福祉総合セ ンター 研修 会室 2-3	「山の手チーム」 ① 視察研修について ② 資源マップについて	9
4	1.9.25	ほほえみの園 4階	「えがおの会」 ① 新メンバー紹介 ② 活動報告	14
5	1.11.9	古江台ホー ルさくらそう デイサービス センター	「さくら」 ① 椅子に座って行う体操 ② らくわざ介護について	15
6	2.2.9	才尊会館	「さくら」 ① サルコペニア、フレイルについて ② 椅子に座って行う体操	12
7	2.3.9 (中止※)	池田市保健 福祉総合セ ンター 会議室 1	「えがおの会」 ① 活動報告 ② 次年度の計画について	—
8	2.3.26 (中止※)	池田市保健 福祉総合セ ンター 講習会室	「さくら」 ① 活動報告について ② 次年度の計画について	—

※3月9日、3月26日の会議は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止になりました。

(5)視察研修会の開催

地域住民と協働して、助け合いの創出・充実のヒントをつかめるよう、居場所や助け合いの現場を視察見学しました。

回	年月日	場 所	主 な 内 容	出席者 (人)
1	1.6.19	特定非営利 活動法人「つ どい場さくら ちゃん」	つどい場さくらちゃんの「おでかけタイ」、「学びタイ」、「見守りタイ」を見学し、立場を越えていろいろな方が「まじくる」現場を視察研修する。	6

2	1.6.24	川西市桜小 地区福祉「さ くら苦楽部」	男性が参加できるように工夫をし、地 域・性別など関係なく誰でも参加でき る居場所を視察研修する。	2
3	1.10.10	阪南市箱の 浦自治会ま ちづくり協 議会	空き家を借用し、おしゃべりサロン・子 どもサロン・朝市・シニアランチハウスな どを展開し、自分たちで資金繰りもやり くりしている現場を視察研修する。	5
4	2.1.9	東灘こどもカ フェ木洩童	空き事務所を借用し、年間 363 日開 店。 みんなが主役の共生型居場所を視察 研修する。	6

(6)研修会への参加

先進事例研究として、研修会に参加しました。

回	年月日	場 所	主 な 内 容	出席者 (人)
1	1.6.6	大阪府 立 大 学 I-Site なんば	① 地域資源の見つけ方・つなぎ方 ② 「お互いさま」でつながるまちづくり	1
2	1.9.9 1.9.10	大阪府 立 国 際 会 議 場	いきがい・助け合いサミット in 大阪	4
3	2.2.27 (中止※)	ブリーゼ プラザ	① 基調講演「あったらいいな」から始める ええまちづくり ② 地域課題「実践！地域住民同士で支 え合う生活支援の有償ボランティア」 ③ 子どもから高齢者まで多世代の交流 を生む地域づくりの取り組みとは	—

※2月27日の研修会は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止になりました。

12. 「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業

(多機関の協働による包括的支援体制構築事業・地域力強化推進事業)

地域共生社会の実現に向けて、住民の身近なところで住民が主体的に地域課題を把握し、解決を試みる体制づくり、および、池田市における複合的な課題を解決するための包括的な相談支援システムを構築することを目的に事業を実施しています。

平成29年10月から池田市が国のモデル事業の指定を受け、まず、多機関の協働による包括的支援体制構築事業の委託を社協が受け、さらに平成30年4月からは地域力強化推進事業の委託も併せて実施しています。

(1) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

① 相談支援包括化推進会議の開催

市内の相談支援機関・団体が分野を超えて集まり、制度の狭間、複合した課題などへ連携して対応できるよう、お互いの得意分野を知り、顔の見えるつながりをつくるため、定期的にネットワーク会議を開催しました。

(人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
1.5.17	池田市保健福祉総合センター 作業室	○事業紹介 「子育て包括支援センター『にじいろ』について」 「子育て支援拠点『くるぼん』について」 ○説明とワーク「子どもの権利条約について」	25
1.8.26	池田市保健福祉総合センター 作業室	○事業紹介 「とよの地域若者サポートステーションについて」 ○説明「池田市における我が事丸ごとの地域づくり推進事業の概要・これまでの取り組み・今後の取り組みの方向性」	25
1.12.16	池田市保健福祉総合センター 作業室	○事業紹介 「池田市障がい福祉課について」 「基幹相談支援センター『あおぞら』について」 ○事例検討	37
2.3.17 (中止※)	池田市保健福祉総合センター 作業室	○事業紹介 「地域包括支援センターについて」 「池田市福祉部地域支援課について」 ○事例検討	—

※3月17日の会議は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。

(2) 地域力強化推進事業

① まちごと・丸ごとプロジェクト

小学校区の分野を超えた地域活動団体がネットワークを組んで、行政や関係する事業所なども連携し、だれもが孤立することなく安心して暮らせる地域をつくるための活動をすすめるため、3つの小学校区をモデル地区に指定し、話し合いの場づくりを進めました。

[石橋地区まちごと・丸ごとプロジェクト]

テーマ・・・災害・高齢者

・福祉ネットワーク会議の開催

(人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
1.6.22	井口堂北会館	○石橋小学校区「災害時避難支援協議会」の活動報告について ○石橋中学校を中心に地域で実施する防災訓練について ○参加者と報告者による意見交換	39

1.10.19	旭丘会館	○防災カフェ「災害に備えて、日頃からつながろう！」 第1部 防災・減災研修 ～いざというとき役立つ知識～ 講師:防災士 大橋史拓さん 第2部 災害対応・防災に関するゲームを体験しよう ～クロスロードゲーム～	32
---------	------	---	----

・幹事会の開催 (人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
31.4.23	保健福祉総合センター	○第2回福祉ネットワーク会議の企画	7
1.6.3	保健福祉総合センター	○第2回福祉ネットワーク会議の企画	7
1.8.6	保健福祉総合センター	○第3回福祉ネットワーク会議の企画	8
1.9.19	保健福祉総合センター	○第3回福祉ネットワーク会議の企画	8

[北豊島地区まちごと・丸ごとプロジェクト]

テーマ・・・高齢者

・福祉ネットワーク会議の開催 (人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
1.7.28	きたてしまプラザ	○福祉ネットワーク会議のテーマ決め ○グループ討議	35
2.3.7 (中止※)	池田市民文化会館 コンベンションルーム	○北豊島のシニア男性♠集まろう！ 「ラジオ体操&井戸端会議で体も口も動かそう！」 第1部 正しいラジオ体操を学ぼう 第2部 男の井戸端会議	—

※3月7日の会議は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。

・幹事会の開催 (人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
31.4.12	きたてしまプラザ	○第1回福祉ネットワーク会議の内容検討	9
1.7.8	豊島北会館	○第1回福祉ネットワーク会議の企画	9
1.12.3	きたてしまプラザ	○第2回福祉ネットワーク会議の内容検討	8

2.1.27	豊島北会館	○北豊島のシニア男性向けイベント企画	8
2.2.25	きたてしまプラザ	○北豊島のシニア男性向けイベント企画	9

〔池田地区まちごと・丸ごとプロジェクト〕

・ワークショップ

(人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
1回目 1.7.6	池田市保健福祉総合センター	○まちごと丸ごとプロジェクトの説明 ○グループに分かれてワークショップ ・池田地区の自慢できることろ ・池田地区の生活課題・団体の課題	40
2回目 1.8.31	池田市役所	○グループに分かれてワークショップ ・課題の整理 ・深めたい課題のテーマ決め ・解決策を考える	35

テーマ・・・つながり

・福祉ネットワーク会議の開催

(人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
2.3.28 (中止※)	池田市役所	<u>新型コロナウイルス感染症予防のため中止</u> 池田地区発の面白い取り組みについて知ろう！ 池田三寿会の「なんでもワンストップヘルプ事業」「ゴールデン食堂」について	—

※3月28日の会議は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。

・幹事会の開催

(人)

年月日	場 所	内 容	参加者数
1.12.9	保健福祉総合センター	○第1回福祉ネットワーク会議の内容検討	9
2.1.21	保健福祉総合センター	○池田地区発の面白い取り組みについて知ろう！企画	9

②福祉よろず相談窓口

どこに相談したらいいのかわからない困りごとや、地域で気になること(人)などについて、気軽に立ち寄って相談できる身近な場所として、概ね小学校区に1カ所ずつ相談窓口を新しく開設しました。主に共同利用施設において、月1回コミュニティ・ソーシャル・ワーカーが相談に対応しています。

地区	場 所	相 談 受 付 件 数	相談経路							相談内容				
			本 人	住 民	その他					介 護	障 害	子 育 て	経 済 困 窮	そ の 他
					民 生 委 員	地 区 福 祉	関 係 機 関	そ の 他	合 計					
伏尾台	伏尾台第1コミセン	6	2	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0	6
細河	パート'ヒルズ'等	4	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
秦野	南畑会館	5	2	1	0	0	0	2	2	1	0	0	0	4
池田	コミュニティセンター	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
五月丘	五月丘会館	4	4	0	0	0	0	0	0	3	2	0	2	0
呉服	駅前南会館等	3	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3
神田	神田北会館	3	2	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1
緑丘	アルビ'ス緑丘集会所	7	1	2	4	0	0	0	4	1	0	0	0	6
北豊島	きたてしまプラザ	10	3	0	4	3	0	0	7	3	0	1	0	6
石橋	井口堂北会館	6	3	0	3	0	0	0	3	1	1	1	0	4
石橋南	石橋会館	5	1	0	0	3	1	0	4	1	0	1	0	3
合計		55	24	7	14	7	1	2	24	12	4	4	2	37

※3月中旬から新型コロナウイルス感染症予防のため、休止しました。

13. 有償協力員派遣事業(にじの会)

有償協力員派遣事業「にじの会」は、公的施策だけでは解決できない在宅福祉サービスのニーズに対して、住民相互の助け合いを基盤にして地域福祉の向上を図り、有償による福祉サービスを提供することにより解決していくことを目的としています。

(1)相談件数 (件)

内容	利用相談	訪 問
件数	267	322

(2) 会員数 (人)

	協力会員	利用会員	合計
入会者数	11	35	46
退会者数	△17	△48	△65
前年からの継続会員数	30	89	119
合計	24	76	100

(3) 内容別稼働件数・時間数

内容	食事援助	掃除	買い物洗濯	見守り	話相手	外出のつきそい	産前産後の援助	その他	合計
派遣件数(件)	51	1,058	172	1	4	76	9	111	1,482
派遣時間(時間)	93	1,729	252	2	5	207	9	190	2,487

(4) 会員向け研修会・交流会

① 協力会員研修会・交流会

年月日	内容	出席者数
1.6.28	「家庭にある材料を使った高齢者向けの食事」調理実習 講師：いけだ地域栄養士会 葉菜の会	7人

② 協力会員交流会

年月日	内容	出席者数
1.11.7	・地域包括支援センターについて 講師：さわやか地域包括支援センター ・日頃の悩みや活動に対する意見交換 にじの会への要望	16人

(5) 広報啓発活動

○ 会員への情報提供と交流を目的に「にじの会だより」を発行(5月)134人へ送付。

(6) 有償協力員運営委員会開催状況

月日	主な議題	出席者数
1.11.28	① 正副委員長の選出 ② 令和元年度の運営状況について ③ にじの会の課題について	10人

14. 訪問介護事業

[1] 訪問介護事業(ホームヘルパー派遣)

訪問介護員(ホームヘルパー)が、介護給付対象者の家庭を訪問し、入浴・排泄・食事、通院等の身体介護や食事の用意、洗濯、掃除等の日常生活の援助を行い、在宅生活を支援しています。

また、介護予防・生活支援サービス対象者には、生活機能向上を目的に、利用者本人ができないことを援助し、出来ることは本人自身が行い、出来ることが少しでも多くなるよう支援しています。

・利用状況－介護給付訪問介護対象者

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
身 体 介 護	38人	953 回
生 活 援 助		1,421 回
混 合 型		949 回
計	38人	3,323 回

・利用状況－介護予防・生活支援サービス対象者

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
訪問型サービス	30人	1,640 回

[2] さわやかホームサービス

介護保険・障がい者総合支援制度になじまない支援を必要とする方にホームヘルパーを派遣しています。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	派 遣 延 回 数
さわやかホームサービス	4人	48 回

15. 障がい者総合支援事業

[1] 居宅介護(ホームヘルパー派遣)

障害者総合支援法に基づく介護給付対象者(身体障がい者、知的障がい者、障がい児、精神障がい者、難病等対象者)の家庭を訪問し、入浴・排泄・食事・通院等の身体介護や、食事の用意・洗濯・掃除等の日常生活の援助を行い、在宅生活を支援しています。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
身 体 介 護	33 人	960 回
家 事 援 助		2,682 回
通 院 介 助		402 回
計	33 人	4,044 回

[2] 同行援護(ガイドヘルパー派遣)

視覚障がい者に、社会生活上必要な外出や余暇活動等のための外出時にガイドヘルパーを派遣し、移動中の介助を行っています。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
同行援護	11 人	1,374 回

16. 移動支援事業

視覚障がい者以外の方で屋外での移動に制限のある障がい者へは、移動支援(ガイドヘルパー派遣)で外出の介助を行っています。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
移 動 支 援	8 人	307 回

17. 居宅介護支援事業・介護予防支援事業

〔1〕居宅介護支援事業

ケアマネジャーが利用者の心身の状態、本人・家族の希望、生活環境を勘案し、具体的な介護サービスの利用計画(ケアプラン)を作成し、サービス状況の把握、評価を行い、可能な限り在宅で生活できるよう支援しています。

また、介護予防・生活支援サービス対象者には、地域包括支援センターから委託を受け、生活機能の改善、向上を目的としたケアプランを作成しています。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 件 数
ケアプラン作成	53人	444 件
介護予防支援計画作成	25人	96 件
介護予防ケアマネジメント		108 件

・利用状況—介護給付対象者

区 分	ケアプラン作成件数	月平均ケアプラン件数
要 介 護 1	167 件	14件
要 介 護 2	126 件	11件
要 介 護 3	50 件	4件
要 介 護 4	61 件	5件
要 介 護 5	40 件	3件
計	444 件	37件

・利用状況—予防給付及び第1号事業の介護予防マネジメント

区 分	ケアプラン作成件数	月平均ケアプラン件数
要 支 援 1	74 件	6件
要 支 援 2	84 件	7件
事業対象者	44 件	4件
合 計	202 件	17件

[2]介護認定に伴う訪問調査

介護認定に伴う訪問調査を受託し、ケアマネジャーが訪問調査を行っています。

訪問調査件数	35 件
--------	------

18. 障がい者地域生活支援センターひだまり

障がいのある方が住み慣れた地域で安心した生活を送れるように、相談支援専門員が必要な相談に応じ、情報提供や支援、福祉サービスの利用援助を行ないました。

また、計画相談支援に基づくサービス等の利用計画立案、定期的なサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行い、適切な福祉サービス利用や計画の見直しを行いました。

名 称	実績件数
総合相談	1,159 件
サービス利用支援	33 件
継続サービス利用支援	42 件
障がい支援区分認定調査	3 件

19. 池田市さわやか地域包括支援センター

高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるよう、社会福祉士、主任ケアマネジャー及び保健師等がチームを組み、介護予防ケアマネジメント事業、総合相談支援事業、権利擁護事業および包括的・継続的ケアマネジメント支援事業の4つの基本機能を担い、担当地区(池田・五月丘)の高齢者を包括的に支援しています。

[1]介護予防ケアマネジメント

要支援認定者及び事業対象者の依頼を受けて、要介護状態になることをできる限り防ぐことや、それ以上悪化しないように維持・改善を図ることを目標とし、介護予防ケアマネジメントを行っています。高齢者人口が増え、利用者も年々増加しています。

・介護予防ケアマネジメント業務

ケアプラン 作成人数	介護予防 支援計画	介護予防 ケアマネジメント	合 計
342 人 (257 人)	1, 310 件 (1, 074 件)	1, 466 件 (1, 049 件)	2, 776 件 (2, 123 件)

() 内は、委託分

[2] 総合相談支援事業

高齢者本人や家族の方等から高齢者に関する様々な相談を受け、情報提供、手続きの援助、関係機関への紹介等を行っています。主な相談内容は、介護保険制度や認知症に関する事等でした。

また、相談業務以外に民生委員や地区福祉委員、または関係機関等からの情報提供を通して、高齢者の実態把握に努めています。

区 分	相談延件数
相 談	950 件 (内、訪問 464 件)
実態把握	164 件 (主に独居・高齢者世帯)

[3] 権利擁護事業

地域の高齢者を支えていく上で生じる様々な権利侵害を防止し、高齢者の権利を守り、尊厳のある生活を維持し、安心して生活ができるよう支援しています。主な相談内容として、身寄りが無い認知症高齢者の処遇についての相談が増えてきています。

主な内容	相談延件数
1. 困難事例 2. 高齢者虐待 3. 成年後見制度 4. 消費者被害の防止	143 件

[4] 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していくことを目指して、地域における連携・協働の体制作りに取り組んでいます。また、ケアマネジャーへの支援として、困難事例等への指導・助言や担当地区内7か所の居宅介護支援事業所を対象に勉強会を3回開催しました。

区 分	件 数
ケアマネジャーに対する個別指導	8 件
困難事例等への指導・助言	10 件

[5]池田市認知症初期集中支援推進事業

認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築について取り組みました。

対象者人数
9 人

[6]地区での活動

地域へ出向き、地域住民との交流を図ることで、相談しやすい関係づくりを目指したり、認知症サポーターや介護予防について普及啓発活動を行っています。

主な内容	回 数
認知症サポーター養成講座	1 回
ふれあいサロン	27 回
ふくまる健康教室(健康フォーラム)	1 回
その他	7 回

20.保健福祉総合センター管理運営事業

池田市保健福祉総合センター指定管理者(平成29年度より5年間)として、センターの管理運営を行いました。

指定管理者として3年目である令和元年度は、センター内に事務所を構えているメリットを生かし、今まで以上に誰もが安心して利用できる地域に開かれ、賑わいのある管理運営を行うとともに、映画上映会やファミリーコンサートなどの各種イベントを実施し、センターの利用促進と周知に努めました。

(1)センター利用状況

室名	定員	回数	利用者数(延)
大会議室	120人	349回	12,236人
会議室(1)	24人	297回	5,559人
会議室(2)	36人	215回	3,786人
会議室(3)	12人	175回	2,218人
講習会室	20人	136回	2,106人
健康教育室	84人	379回	12,801人
調理実習室	30人	69回	966人
計		1,620回	39,672人

(2)行事開催状況

①映画上映会

開催日	行事名	場所	参加者数
1.8.25	映画「ずっと、いっしょ。」上映会	池田市保健福祉総合センター大会議室	64人

※令和2年3月に開催予定だった映画上映会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期しました。

②ファミリーコンサート

開催日	行事名	場 所	参加者数
1.6.9	三世代で楽しめる ファミリーコンサート2019	池田市保健福祉総合セ ンター大会議室	176人

③市民向け講座

開催日	行事名	場 所	参加者数
1.7.30	ゲームで楽しく！親子で学ぶお こづかい使い方講座	池田市保健福祉総合セ ンター大会議室	40人

④こころとからだのリラクゼーション講座

開催日	行事名	場 所	参加者数(延)
31.4.5～ 1.5.17	こころとからだのリラクゼーション 講座 第1期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	84人
1.6.7～ 1.7.5	こころとからだのリラクゼーション 講座 第2期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	68人
1.7.19～ 1.8.16	こころとからだのリラクゼーション 講座 第3期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	61人
1.8.30～ 1.9.27	こころとからだのリラクゼーション 講座 第4期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	46人
1.10.11～ 1.11.8	こころとからだのリラクゼーション 講座 第5期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	39人
1.11.22 1.12.20	こころとからだのリラクゼーション 講座 第6期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	43人
2.1.10～ 2.2.7	こころとからだのリラクゼーション 講座 第7期講座 (全5回)	池田市保健福祉総 合センター 健康教育室	37人

(3) 啓発活動状況

- ①ホームページの随時更新（会議室空室状況の随時更新 など）
- ②各種資料の提供（各種パンフレット、地域福祉に関する資料 など）

(4) その他実施状況等

① 消防訓練

実施日	内 容	場 所	参加者数
1.10.15	避難訓練、通報訓練、消火訓練、AED訓練 等	池田市保健福祉総合センター大会議室 他	30人

21. 喫茶パーラーいけだ

社協自主財源の基盤である喫茶「パーラーいけだ」につきましては、会議時等の店外における利用の減少、府・市合同庁舎の全面禁煙等により、大変厳しい経営状況となっておりますが、皆様に快適に過ごしていただけるよう努めてまいりました。

22. 設立 70 周年記念事業

池田市社会福祉協議会は昭和24年8月7日に設立され、令和元年で設立70周年を迎えました。地域の方々や関係者へのこれまでの支援と協力に感謝の意をあらわすとともに、これからの地域福祉のあり方を考え、次代に飛躍することを目的に記念式典を開催しました。

年月日	場 所	内 容	参加者 (人)
1.11.16	池田市民文化 会館 小ホール	社会福祉法人 池田市社会福祉協議会 設立 70 周年記念式典 『ささえられて 70 年 これからも地域の皆様と共に』 【第1部】 式典 ・会長あいさつ ・表彰状・感謝状贈呈 ・祝辞(市長・市議会議員・府議会議員) 【第2部】 ・地域活動紹介ビデオ「地域の力は池田の宝」 ・パネルディスカッション ・書道パフォーマンス	252